

京都市交響楽団

第563回定期演奏会

The 563rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

2012 11/30

金

午後7時開演(午後6時開場)

京都コンサートホール

Friday, November 30, 2012 / 7:00PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後6時40分ごろから)は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

指揮 高関 健

Conductor : Ken TAKASEKI

ピアノ 河村 尚子

Piano : Hisako KAWAMURA

ブラームス:ピアノ協奏曲第1番ニ短調op.15

ラヴェル:優雅で感傷的なワルツ

ラヴェル:ラ・ヴァルス

ラヴェル:「ダフニスとクロエ」組曲第2番

Brahms : Concerto for piano and orchestra No.1 in D minor op.15

Ravel : Valses nobles et sentimentales

Ravel : La valse

Ravel : "Daphnis et Chloé" Suite No.2

©Masahide Sato

©Ariga Terasawa

高関健×河村尚子、
旬の実力派が響演!
「憂愁の秋に舞う
ブラームス&ラヴェル」

入場料 ①¥4,500 ②¥4,000 ③¥3,500 ④¥2,000 (舞台後方席)

- ◆プレイガイド ・京都コンサートホール (075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
(電話予約) ・電子チケットびあ (0570) 02-9999 Pコード155-831
・ローソンチケット (0570) 000-407 Lコード52049
- ◆当日残席がある場合のみ発売: 学生券&後半券 S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000
※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、
後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)
- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/11月22日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります!京響(075-711-3110)までお問い合わせください。
- ◎お問い合わせ・京都コンサートホール(075)711-3231・京都市交響楽団(075)711-3110
- ◎ホームページ・<http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>(京都コンサートホール)
・<http://www.kyoto-symphony.jp/>(京都市交響楽団)
- ◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
- ◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催:公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市  協賛: ローム株式会社 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都 発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



京都市交響楽団 第563回定期演奏会

The 563rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

幅広いレパートリーと音楽への深く鋭い洞察力が魅力の指揮者・高関健と、クラシック界の若手をリードし、音楽表現の豊かさで評価を高める期待のピアニスト河村尚子、2人の旬の実力派が夢の響演！
交響曲のように壮大なブラームスの力作、ピアノ協奏曲第1番と、煌めくらヴェルの舞踊音楽が、
晩秋の京都で優雅に舞い踊ります！



©Masahide Sato

指揮 高関 健 Conductor: Ken TAKASEKI

桐朋学園大学在学中の1977年にカラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。翌年同大学卒業後、ベルリン・フィル・オーケストラ・アカデミーに留学、1985年までヘルベルト・フォン・カラヤンのアシスタントを務めた。1981年タングルウッド音楽祭でレナード・バーンスタイン、小澤征爾らに指導を受け、同年ベルゲン交響楽団を指揮してヨーロッパ・デビュー。1983年ニコライ・マルコ記念国際指揮者コンクール第2位。1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝を経て、1985年1月に日本フィル定期演奏会で日本デビュー。1991年にはN響定期公演に出演して絶賛を博し、1994年「ブラハの春国際音楽祭」「ウィーン芸術週間」を含む群馬響ヨーロッパ公演を成功に導いた。日本のオーケストラはもとより、ウィーン響、オスロ・フィル、デンマーク国立放送響、ベルリン・ドイツ響、クラクフフォーラム・ウィーン、プラハ放送響、ケルン放送響などに客演。広島響音楽監督・常任指揮者(1986~1990年)、新日本フィル正指揮者(1994~2000年)、大阪センチュリー響常任指揮者(1997~2003年)、群馬響音楽監督(1993年1月~2008年3月)、札幌交響楽団正指揮者(2003年~2012年3月)などを歴任。2009年11月にはピエール・ブレーズの京都賞受賞記念ワークショップに出演、ブレーズ氏からもその演奏を絶賛され、また2010年12月には小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラのニューヨーク公演「プリテン:戦争レクイエム」で小澤氏をサポート、その熱演を支えた。オペラにも精通し、2011年2月には新国立劇場オペラ公演「夕鶴」を指揮。渡邊暁雄音楽基金音楽賞(1996年)、齋藤秀雄メモリアル基金賞(2011年)を受賞。東京芸術大学音楽学部指揮科招聘教授。
twitter.com/KenTakaseki



©Ariga Terasawa

ピアノ 河村 尚子 Piano: Hisako KAWAMURA

1986年渡独後、ハノーファー国立音楽芸術大学在学中にヴィオッティ、カサグランデ、ゲーザ・アンダなど数々のコンクールで優勝・入賞を重ねる。2006年難関ミュンヘン国際コンクール第2位受賞。翌年、多くの名ピアニストを輩出しているクララ・ハスキル国際コンクールにて優勝を飾り、大器を感じさせる新鋭として世界の注目をあびる。ドイツを拠点に、ヨーロッパ、ロシア、日本などで積極的にリサイタルを行う傍ら、ウィーン響、バイエルン放送響、チューリヒ・トーンハレ管、ロシア国立響、スロヴェニア・フィル、ミュンヘン室内管、サンクトペテルブルク・フィルなどのソリストに迎えられている。また、ルール・ピアノ祭、ドジュニキ他、日本ではラ・フォル・ジュルネや「東京の春」などの音楽祭に参加。2011年はワイマール近郊のエッターズベルク城音楽祭アーティスト・イン・レジデンスをつとめ、4夜にわたるソロ・リサイタルを開催し、絶賛を博す。日本では、2004年小林研一郎指揮/東京フィル定期演奏会でデビュー。以来、準・メルクル指揮NHK交響楽団を含む日本国内の主要オーケストラと相次いで共演を重ねる一方、フェドセーエフ指揮モスクワ放送響、ルイーダ指揮ウィーン響、ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、プレトニョフ指揮ロシアナショナル管の日本公演のソリストにも選ばれている。2012年はノリントン指揮NHK交響楽団やアンサンブル金沢などの定期演奏会への初登場などで絶賛を博す。秋には日本フィル、九州交響楽団、京都市交響楽団との共演のほか、各地でリサイタルや室内楽が予定されている。また、2013年10月には名門チェコ・フィルとの現地公演及び日本ツアーも決定している。2009年名門RCA Red Seal レーベルより「夜想(ノットウルノ)~シヨパンの世界」でメジャー・CDデビュー。2011年シヨパンのピアノ・ソナタ第3番とシューマンのフモレスケを収録したセカンド・アルバムをリリース。その他京響レーベルからラフマニノフのバガニーニ狂詩曲(2009年/広上淳一指揮京響定期)他多数リリースされている。2009年新日鉄音楽賞、出光音楽賞、日本シヨパン協会賞、2010年井植文化賞、2011年度文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。これまで、ウラディーミル・クライネフ、澤野京子、マウゴルジャータ・バートル・シュライバーに師事。2011年よりドイツ・エッセンのフォルクワング芸術大学にて非常勤講師を務める。兵庫県西宮市生まれ。
オフィシャル・ホームページ <http://www.hisakokawamura.com/>



京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年に創立。最近では、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任し、09年は「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスクカバー」など新企画で注目を集めた。10年11月広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音CD第1弾を発売し、12年2月にはライブ録音CD第2弾を発売。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

次回予告

2012年 9/7(金)から発売!



特別演奏会「第九コンサート」

感動の2回公演!
ベートーヴェンの神髄を説く沼尻竜典の「歓喜の歌」!

日時: 2012年12月27日(木) 午後7時開演
2012年12月28日(金) 午後7時開演

会場: 京都コンサートホール
指揮: 沼尻 竜典
独唱: コ・ヒョナ(ソプラノ) 澤村 翔子(メゾ・ソプラノ)
チャールズ・キム(テノール) 青山 貴(バリトン)
合唱: 京響コーラス
曲目: ワーグナー: 舞台神聖祭劇「パルジファル」
第1幕への前奏曲 (12/27公演)
ワーグナー: 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
第1幕への前奏曲 (12/28公演)
ベートーヴェン: 交響曲第9番二短調「合唱付」op.125 (両日とも)

入 場 料

◎¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000

次回予告

2012年 10/28(日)から発売!



©鶴芳別

特別演奏会「ニューイヤーコンサート」

指揮界の新星・山田和樹のシューマン「春」で新年を!
~ 壮麗なる仲道郁代のベートーヴェン「皇帝」とともに ~

日時: 2013年1月12日(土) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール
指揮: 山田 和樹
独奏: 仲道 郁代 (ピアノ)
曲目: ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」op.73
ディーリアス: 「小管弦楽のための2つの小品」から、
「春を告げるかっこう」
シューマン: 交響曲第1番変ロ長調「春」op.38

入 場 料

◎¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000 P ¥2,000 (舞台後方席)